

## コロナに負けるな！各学校で運動会



■令和2年度決算認定、令和3年度補正予算の審議	2～8
■町政のここが聞きたい 一般質問に7議員が登壇	9～16
■追跡調査	17
■常任委員会レポート	18～19
■広報モニターからの意見	20
■読者との交流ページ（みなべ町のこんな事あんなこと）	21
■移住者インタビュー	22



## 令和2年度 決算調査特別委員会

## 令和2年度 決算を認定!



▲今回の現地調査は、ポイントを絞って行いました。(防災拠点施設・新こども園)

前年度一般会計・特別会計の決算認定など  
8議案を集中審議し、原案通り可決!

9月定例会が、9月1日から17日までの17日間の会期で開催されました。

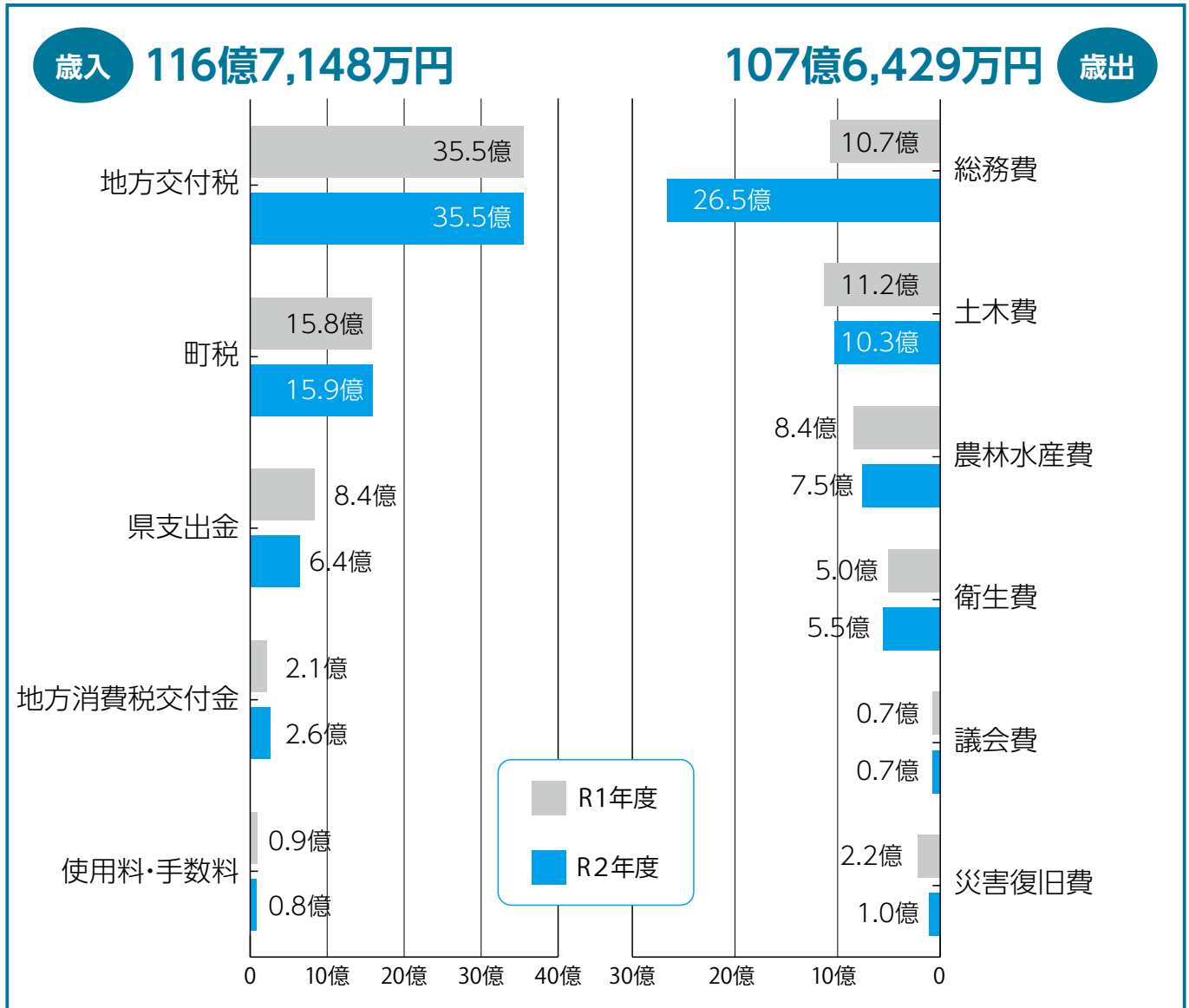
町当局より提出された、令和2年度の一般会計、特別会計決算など認定7件、議案8件、諮問4件について審議し、全案件について認定、可決、承認しました。

なかでも、決算については、決算特別委員会を設置し、各課より、主要な施策及び予算の執行の実績について詳細な報告を受け、慎重に審査しました。また、現地調査では建設が進む「防災拠点施設」や、来年4月に開園する「新こども園」の進捗状況等について担当課より説明を受けました。

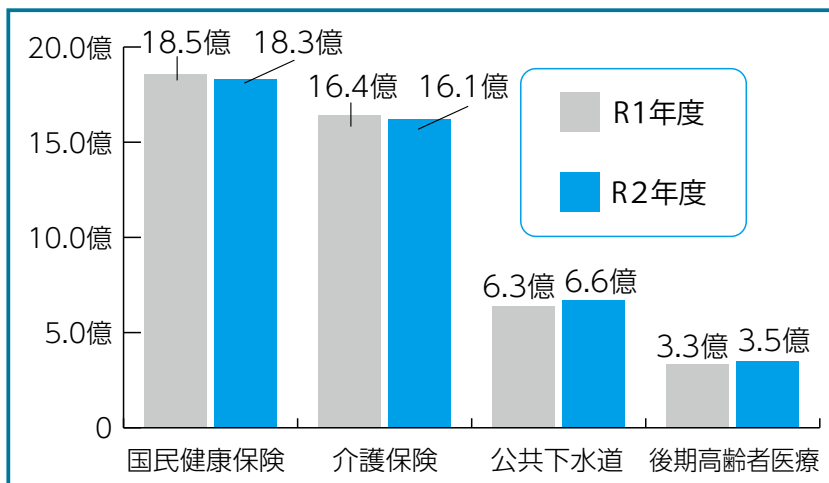
また、令和3年度一般会計の補正予算では、国民宿舎「紀州路みなべ」内に、新たにワーケーションスペースを設置する改修工事や町武道館の屋上補修工事、社会福祉センター「はあと館」外壁改修工事などの関連予算、さらにコロナ対策の一環として町内の商工者を応援するための「お買い物券配布事業」、町内の各中学校の体育館に空調設備を整備する工事関連予算が上程されました。

委員会発議として、「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書」が提案されました。

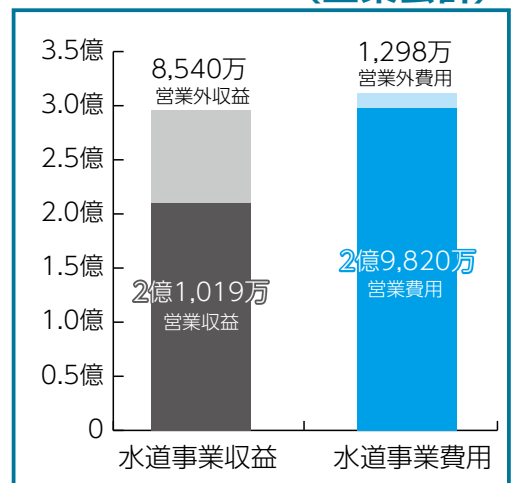
# ●一般会計／過去最大規模 コロナ関連予算で 116億7,148万円



## ●特別会計



## ●水道事業 (企業会計)



※令和2年度より簡易水道事業を統合

# 令和2年度決算 ここがポイント！



## 予算に対する事業の執行率は？

予算現額に対する執行率は87.1%となり、  
前年度より**5.8ポイントアップ**▲▲

## 一般会計における不用額は？

予算の5.7%となり、前年度の5.4%より  
**0.3ポイントアップ**▲▲

## 町税での所得税の伸びは？

町税に占める所得割の比率が7.4%増し、  
前年度より**2ポイントアップ**▲▲  
農業所得等が増加した事が主な要因。

## 前年度より減少した主な事業費！

- 公債費 合併特例債の償還額が減少し  
**6.7%ダウン**▼▼
- 農林水産費 中山間直接支払事業や水産関連の工事終了などで  
**10.4%ダウン**▼▼
- 災害復旧費 台風上陸が無かったことより  
**52.1%ダウン**▼▼
- 土木費 主要路線の工事等が終了したため  
**8.7%ダウン**▼▼

## 一般会計における財政収支改善は？

償還額は減少し実質公債費率は、10.6%と

昨年より**1.2ポイント改善**！

(早期健全化基準の25%を下回る)

町民1人当たりの借金(町債残高)は

**84万4千円**

町民1人当たりの積立金残高は

**46万5千円**

## 前年度より増加した主な事業費！

- 総務費 特別定額給付金事業の実施で  
**173.5%アップ**▲▲
- 人件費 会計年度任用職員制度の導入で  
**31.5%アップ**▲▲
- 消防費 防災行政無線や防災拠点整備事業の実施  
**54.3%アップ**▲▲
- 商工費 コロナ対策の事業継続支援事業やお買い物券発行事業などで  
**281.7%アップ**▲▲
- 教育費 GIGAスクール事業の実施で  
**30.9%アップ**▲▲

## 各特別会計は黒字 水道事業は会計統合により純損失が発生 宿舎関連はコロナで営業利益が激減

国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、集落排水、公共下水道の各会計は黒字、水道事業は簡易水道事業の会計統合により純損失が発生。国民宿舎はコロナ影響で営業利益は大幅減少。



# 令和2年度 決算での指摘事項!

## 「決算審査特別委員会 審査報告」

令和2年度一般会計と各特別会計の決算について、議長と監査委員1名を除く全議員で構成する「決算審査特別委員会」を設置し、出口晴夫委員長、宮崎繁幸副委員長のもと、現地調査を含めた3日間にわたって審査しました。

歳入については町税や使用料金などの収納状況を、歳出については、各課施策に対する妥当性（目的、投入金額、成果）について各課、部門に各方面から質疑をし、審査を行いました。

最終日には、各議員により意見集約で審査報告書を取りまとめ、全会一致で認定しました。

しかし、今後の適正執行に向けて下記の通り各課への指摘（**抜粋**）を行い、また備品購入に当たっての、十分な機能の精査、適正金額での購入 需用費で電気料の占める割合が高く、今後、新電力会社と契約検討を要請しました。

### 総務課所管

「デジタル防災行政無線整備事業」については、受信困難家庭の解消をさらに進めるとともに、受信内容の聞き忘れを防止できる効果が高い「メール受信サービス」への登録者が、現在で927名と少ない状況です。聴覚障がい者等への思いやりのあるサービスでもあるので、更なる積極的なPRで登録者を増やす取り組みをお願いします。

### 住民福祉課所管

マイナンバーカードですが、8月末時点で3,682件と、その取得率は29.9%にとどまっています。国の37.6%、県の33%に比べて遅れている状況です。国の今後の魅力ある政策に期待する部分が大きいですが、更なるPRで申請拡大に努めて下さい。

### 健康長寿課所管

生活習慣病予防健診の積極的な推進等や、受診者が受診しやすい体制の構築、健診への関心を高める取組を進めており、実施率向上の実績等もあることから一定の成果があったと思われます。しかし、毎年受診されていない方の固定化が依然として見られる事から、更に未受診者の解消に向けた努力をお願いします。

### 建設課所管

地籍調査事業については、令和2年度で調査進捗率は48.3%となっています。税金・水利費等の負担の公平化を図ることができます。費用対効果を勘案しながら、さらに計画的な実施をお願いします。

### 産業課所管

商工費については、コロナ禍で影響を受けた事業者を支援するために、国や県の補助金を活用してプレミアム商品券助成や、お買い物券配布事業、また新たにみなべ町事業継続支援金、みなべ町事業継続緊急応援金などを実施、前年度に比べて大幅な増額となりました。コロナ感染症の影響は、今後も予断を許さない状況ですので、引き続き町内事業者への注視をお願いします。

### 税務課所管

町税の収入未済額については、コロナ感染症による経済的な事情により特例的に納税猶予を受けるケースが増えたことから、前年より1,975万円増加しています。引き続き収納率向上の努力をお願いします。特に、最近では新型コロナ感染症対策の一環として、スマホ決済など多様な収納手段の普及が加速しています。更に、PRに努めて頂きたいと思います。

### うめ課所管

「世界農業遺産」については、住民提案型の地域活動支援事業5事業が採択され、実施されています。しかし、その内容を知らない町民も多く、今後ホームページ等での積極的な情報発信をお願いします。

また、東海大学の協力による梅の機能性研究事業では、梅の抗ウイルス作用の検証を経て進められています。令和3年度はコロナウイルスを用いて、その抗力の有無を評価する研究です。時代の要請に合致した研究で、複数年にわたる研究でもあるので、その途中で町民等への積極的な成果報告をお願いします。

### 教育学習課所管

コロナ感染症の影響により実施できなかった、各小中学校のトイレの洋式化への改修について、補助事業として新たに計画を策定して、早期の施行に向けて努力をお願いします。

### 生活環境課所管

水道事業会計においては、簡易水道事業を統合したことにより、給水戸数、給水人口も増加し、総収益は大幅な増額となりました。その一方で統合による大幅な減価償却費の計上で、最終的に純損失が発生し、利益積立金で補てんせざるを得ない状況となっています。

今後も、安定的な給水体制を維持するために、修繕など費用の拡大も予想されます。利益優先的な運営に偏ることなく、安全性やサービスの質が低下しないように、水道料金の見直しを含め、今後も安全性の高い水道事業の推進を行って頂きたいと思います。

# 令和2年度はこんな事に使われました(抜粋)

## 防災対策

- ・ 木造住宅耐震改修補助金 **1,034万円**
- ・ 防災備品 (ドローン、エアマット等) **132万円**
- ・ 防災拠点整備事業 **5億7,559万円**

## 消防費

- ・ 消防車庫整備事業  
(高城地区) **371万円**  
(山内地区) **2,675万円**  
(東本庄地区) **3,178万円**
- ・ 消防車(軽)購入費 **949万円**  
(東岩代・東本庄)

## 土木関連

- ・ 土砂災害ハザードマップ作成(10地区) **900万円**
- ・ 空き家解体処理費補助金 **1,157万円**

## 総務関連

- ・ みなべ町長及び議会議員選挙 **861万円**
- ・ 交通安全施設整備工事  
(カーブミラー・ガードレール設置等) **330万円**
- ・ コミュニティバス等運行事業 **1,384万円**

## 商工関連

- ・ 商工振興助成事業(スタンプラリー、お買物券配布、プレミアム商品券他) **1億5,557万円**
- ・ 国民宿舎改修事業  
(電気設備、厨房空調設備) **1,334万円**
- ・ 観光振興事業 **462万円**

## 農業関連

- ・ ナデオ農道整備事業 **6,471万円**
- ・ 有害鳥獣捕獲事業 **1,806万円**

## うめ振興

- ・ 世界農業遺産推進事業 **465万円**

## 教育関連

- ・ GIGAスクール構想(小中学校)  
端末用ネットワーク整備 **5,258万円**
- ・ PC教室設備(リース) **2,739万円**

## 保健関連

- ・ 特定健診・特定保健指導 **1,791万円**
- ・ 新型コロナウイルス対策関連費  
(備品購入費・システム改修・消耗品費等) **517万円**



# 令和3年度一般会計 **補正予算** 主要内容

項目	補正額	主要内容	総額
一般会計	3億 2,192万円	庁舎土地借上料	△106万円
		武道館屋上補修	517万円
		はあと館外部改修工事	3,640万円
		愛之園保育園運営委託料	331万円
		国民宿舎改修設計委託・工事請負費	1,657万円
		お買い物券配布事業	6,250万円
		町道名の内線改良工事物件補償費	1,210万円
		森林体験指導委託料	38万円
		南部中学校体育館空調工事	5,490万円
		上南部中学校体育館空調工事	3,950万円
		高城中学校体育館空調工事	3,860万円
		上部中学校体育館外装改修工事	3,091万円
		千里ヶ丘球場スコアボード修繕料	120万円
		災害復旧工事請負費	1,500万円
		91億 9,082万円	

## ●注目予算のピックアップ

### お買い物券配布事業 6,250万円

新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ消費の回復を図るために、町民全員に5,000円の商品券を配布します。(額面1,000円の商品券を5枚)10月初旬から発送しました。

昨年7月に町民全員に1万円の商品券を配布しており、今回は2回目の配布になります。

### 国民宿舎改修設計委託・工事請負費 1,657万円

地下1階にあるゲームコーナーを会議ができるミーティングルームや、誰でも利用できるコワーキングスペース、サテライトオフィスとしても利用できる部屋に改修する工事。働きやすい環境を整え、関係人口を増やしていくことが目的です。

### 武道館屋上補修 517万円

建設後、約40年が経過しており、今回は雨漏りの修理対応です。

### はあと館外部改修工事 3,640万円

建設後36年が経過し、今回は屋根の部分に加えて外壁面の補修を行います。

### 全中学校体育館空調設備工事 1億3,300万円

懸案となっていた中学校体育館の空調設備がよいよ整備されます。これにより安全で快適な授業、クラブ活動ができるようになります。

また、避難所として活用される場合に熱中症対策になります。

## ●主な議案 「和歌山県住宅新築資金等貸付金回収管理組合からの脱退」

当組合は、県内統一基準による債権回収を行うことで、公正・適正かつ効率的に債権の管理・回収事務を共同処理する目的で、平成21年度に3市5町で設立されました。当初、運営年数を概ね10年を予定していましたが、5年間延長され、更に5年間(令和10年まで)の延長が決定されました。

今後、組合全体として不良な滞納債権の回収が中心となり、回収額が減少し基金が少なくなることから、町の組合への負担金の増額が見込まれる状況です。それらの費用対効果、債権償還による事務処理の増加分を勘案しても、令和5年度での脱退がベストと判断しました。脱退日は令和6年3月31日です。

主な議案質疑  
**Q&A編**  
抜粋

一般会計補正予算

教育学習課

全中学校体育館空調整備

(1億3,300万円)

**Q** 工事期間中において、授業への影響はないのか。

**A** 工事中の全面的な使用禁止は考えていません。進捗状況を見ながら、学校・事業者双方と協議の上で、安全確保に努めて進めていきたい。

**Q** 空調設備における風の流れが気になるのだが、屋内で行う卓球競技等には支障がないのか。

**A** 両サイドの壁に設置するタイプなので、問題ないと思うのですが、使用をしてみても対応したいと考えています。

**Q** 完成後のランニングコストの予想額はどれくらいになるのか。



上南部中学校体育館

**Q** 冷房は7月から9月、暖房が12月から3月という形で使用した場合、南部中学校は海に近いため、塩害を考慮し電気設備で対応して年間150万円、ガス設備による高城・上南部中学校で各50万円、使用頻度により上下しますが、設計段階においての試算額です。

**Q** 社会体育での使用についての要件は。

**A** まだ決定していませんので、検討課題といたします。

産業課

商工総務費

国民宿舍改修工事

(1,657万円)

**Q** サテライトオフィス設置工事に関し、コワーキングスペースに接して既存のカラオケルームがあることについてどのように考えているのか。

**A** 改修にあたり、防音対策に努め、運営において、今後のことについても、指定管理者と協議をしていきたい。

**Q** 地方創生テレワーク交付金を活用して宿舍を改修して、地方への新たな人の流れを創出し、既存施設の利用促進、企業の進出支援につなげるという事業だが、今後の取り組みはどのように考えているのか。

**A** 交通網の整備が進むなか、県の企業立地課とも連携をして、首都圏・関西圏の企業に向けてアプローチ

をしていきたい。この事業のKPI(目標値)に出ている形がクリアできるように努力していきたい。

**Q** テレワーク交付金の事業規模はどれくらいか。

**A** 備品購入費、パンフレット印刷費も含めて、総事業費は1,946万円となっています。

**Q** この事業を推進していく上で、より多くの方に利用していただくために、利用料の軽減等は考えているのか。

**A** コワーキングスペース等の利用に関しては、利用料をいただくことになりません。ランニングコスト等を考慮しながら、宿泊者・町内の方の優遇措置等、できるだけ利用しやすいようにと考えています。

**Q** 企業誘致に対する考えは。

**A** 町内の企業と連携して、新たな事業を構築して

いただけるような企業に来ていただきたいと考えています。

総務課

財産管理費

武道館屋上補修工事

(517万円)

**Q** 施設の耐震は。

**A** 公共施設の耐震調査の結果でクリアしています。

**Q** 商工会の経費負担は。

**A** 商工会事務所は別登記されており、建物自体は本町の施設との認識で、屋上補修については町で施工するという考えで予算化しています。



武道館



# 一般質問



## 7人の議員が登壇

登壇順で掲載しています。

ページ	質問者と質問内容
P10	<b>谷本 吉弘 議員</b> ① 時代背景・経済情勢に応じた行政運営を
P11	<b>棒引 清 議員</b> ① 遊休町有地の有効活用を
P12	<b>出口 晴夫 議員</b> ① コロナ感染症拡大に備えて、オンライン授業の導入を
P13	<b>山本 秀平 議員</b> ① 自治体におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進について ② 行政手続きにおける押印見直しについて
P14	<b>池田 三千留 議員</b> ① 粗大ごみ拠点回収中止と、それに係る課題等について ② 県主催の「紀州路クリーン大作戦」を基に、「みなべ町クリーン大作戦（仮）」の取り組みにつなげることはできないか ③ コロナ禍での、みなべ町小中学校のオンライン授業について
P15	<b>細川 安弘 議員</b> ① ふるさと納税の取組について ② ふるさと住民票制度について
P16	<b>真造 賢二 議員</b> ① 町も早急にゼロカーボンシティ宣言を ② SDGs 推進への本気度を問う

町政の  
ここが聞きたい！

### 議会の動き

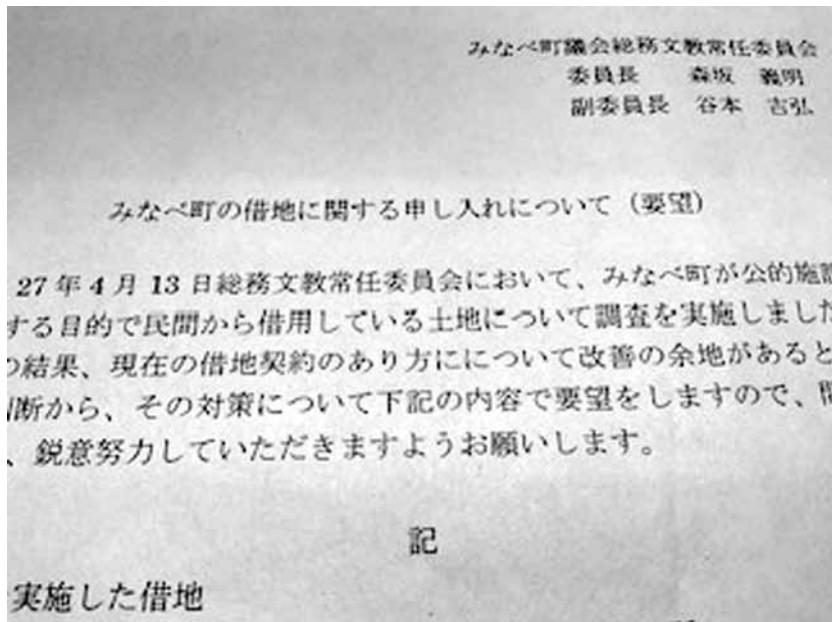
9月29日	紀南環境広域施設組合定例会（正副議長）
9月27日	会計例月監査（下村議員）
9月17日	令和3年第3回定例会閉会、広報委員会
9月13日	決算審査特別委員会
9月9日	決算審査特別委員会
9月8日	決算審査特別委員会
9月6日	総務文教常任委員会
9月1日	令和3年第3回定例会開会、総務文教常任委員会、産業建設常任委員会
8月27日	議会運営委員会、全員協議会、総務文教常任委員会、産業建設常任委員会、御坊日高老人福祉施設事務組合議会定例会（谷本議員）、日高広域消防事務組合（井口議員）
8月25日	生施設組合議会例月出納検査（出口議員）
8月24日	会計例月監査（下村議員）、田辺市周辺衛生施設組合議会例月出納検査（議長）
8月20日	会計決算監査（下村議員）
8月18日	会計決算監査（下村議員）
8月17日	会計決算監査（下村議員）
8月3日	田辺市周辺衛生施設組合議会例月出納検査（出口議員） 田辺市周辺衛生施設組合議会定例会（正副議長）
7月27日	療広域連合定例会（議長）、田辺市周辺衛生施設組合議会例月出納検査（出口議員） 会計例月監査（下村議員）、後期高齢者医療広域連合定例会（議長）
7月21日	令和3年第2回臨時会、全員協議会、紀南地区海上安全対策協議会総会（議長）
7月20日	田辺市周辺衛生施設組合議会臨時会（山本議員、真造議員、出口議員）、紀南環境広域施設組合例月出納検査（議長）
7月19日	田辺市周辺衛生施設組合議会臨時会（正副議長）
7月16日	広報委員会
7月14日	新人議員研修（山本議員、細川議員、棒引議員）
7月7日	広報委員会

たに もと よし ひろ  
谷本吉弘 議員



行政

質問 時代背景・経済情勢に応じた行政運営を  
答弁 時代の変化に対応できる形で進めていく



**質問** 平成27年3月議会で、みなべ町の借地及び賃借料について質問をいたしました。その3月議会では、契約の期限が来て、新たな契約を結ぶ賃借契約が地価の価格変動を考慮せず、そのまま契約されたこともあり、総務文教委員会から、みな

べ町の借地に関する申入れの要望書を町長に提出いたしました。その結果、借地の解消が数件と、全ての借地の賃借料の見直しが行われたことにつきまして、同意いただきました関係者の皆様に感謝申し上げます。  
借地契約を結ばない

れば事業が進まない状況にあったのではないかと。致し方のない苦渋の選択ではなかったかと思えます。  
地権者からすれば、残念ながら土地神話は崩壊し価格は数分の1になっていきます。  
数年前に、防災施設の建設に当たり借地の提案があり、議会を挙げて反対をいたしました。今の経済情勢を考えると、無期限に近い借地は避けて取得すべきだと思いが町長のお考えは。

**町長** 平成27年3月時点での借地は、9ヶ所、11件。検討委員会を編成して検討した結果、現在は6ヶ所8件となっております。特別の事情がない限り取得すべきと考えています。代替地を探さない場合、取得に努めたい。

問題点は、取得の場合には予算案が議会に提出されて、面積、金額、使用目的が説明されて、可決、執行される。借地の場合は面積、賃借料、使用目的までは説明されるが、契約内容は守秘義務があるため、公にされることはありません。  
地方自治法の中には借地に関する記述はありません。規制はされていませんが、守秘義務によって明らかにされない部分の財政支出の不透明性が、後々の憂いとなってくると思うが、町長のお考えは。  
**町長** 考え方は議員と同じですが、守秘義務の部分は、信頼関係に基づいてお借りしていきますので、答弁できない透明化できない部分があると思います。極力そういうことのないように見直しをしながら、取得できるものは取得していきたいと考えています。

**再質問** 借地の一番の

取得していききたいと考えています。

**再々質問** この数年間の行政とのやり取りの中で、町民から聞こえてきたのが、「町へは売るより貸したほうが得やで」と、そんな言葉が町民の中で話をされています。





まちづくり

ぼう ひき きよし  
棒引 清 議員

質問 遊休町有地の有効活用を  
答弁 一般公募での売却について早急に進めたい



町有地（元町営住宅跡地）

【質問】

就業・通学者の移動状況を見ると、隣接する田辺市との移動が多くみられます。わが町からの通勤移動は仕方がないことですが、結果、転出とならないことを願うばかりです。人口減少に歯止めをかけるためにも、みなべ町に定住を希望する若い世代・子育て世代に安心して暮らせる住宅地の整備が必要です。以前、定住促進に対する質問の答弁において、宅地として売却可能な町有地をいくつか挙げられ、公募により

町長 町の財産は、行政財産と普通財産に分類され、普通財産とは、学校や庁舎など行政目

- ④ 情報発信の方法は。
- ③ 現状のままで売却するののか。

- ② 売却にあたり、公募枠・対象者・価格等どのような条件設定か。

売却できればと話され、この課題に関して若い世代・住民からの提案をいただければと投げかけられました。遊休町有地を有効活用するという観点から質問いたします。町長のお考えをお聞かせ願います。

②宅地か畑か、用件で変わってくるが、住宅用地としては募集範囲は町内外を問わず定住

③ 現状のままで売却するののか。

② 売却にあたり、公募枠・対象者・価格等どのような条件設定か。

① 町有地の利活用について、住民・事業者等からの問い合わせはあるののか。

③ 基本的には現状のまま引き渡し、購入された方が必要に応じて対応していただくこととなります。

④ 町の広報紙・ホームページの掲載、他に有効的な周知方法がないか、他市町村の事例を参考に進めていきたい。

町有地の一般公募での売却について、早急に進めてまいりたい。



清川教員住宅跡地

③ 基本的には現状のまま引き渡し、購入された方が必要に応じて対応していただくこととなります。

④ 町の広報紙・ホームページの掲載、他に有効的な周知方法がないか、他市町村の事例を参考に進めていきたい。

町有地の一般公募での売却について、早急に進めてまいりたい。

【再質問】

公募の条件で、

アパートを建築される方と話されましたが、不動産業者も含まれるということですか。

で ぐち はる お  
**出口晴夫** 議員



**教育**

**質問** コロナに備えて、オンライン授業の導入を!  
**答弁** Wi-Fi ルーター導入など環境整備を進める



オンライン授業では、児童生徒同士のやり取りの難しさや、教職員のきめ細かい机間指導などが出来ず、教室で実際に授業を受けている子供たちと同じ学習環境を保障することは、現時点では難しいと考

**質問** 新型コロナウイルスの拡大を受けて、臨時休校等を強いられ、全国の各地の学校では、「オンライン授業」を積極的に導入しています。「オンライン授業」は感染リスクを抑えながら、学習機会を失うこと無く、学力の向上に繋がる可能性があります。一日も早く「オンライン授業」が出来る環境を整え、習熟度を高めるためにも、タブレット端末機を子供

達に開放すべきだと思えます。また、「オンライン授業」に係る費用負担への、助成も検討して頂きたいと思えます。

**オンライン授業は出席扱い出来ないか**

さらに、「オンライン授業」を希望した子どもを「出席扱い」に出来ないかという事です。教育長の見解を、お願いします。

**文科科学省の判断で現時点では出席扱いには出来ない**

独自の判断で、オンライン授業を出席扱いとする自治体もありますが、本町は今後、オンライン授業の質を高める努力はしますが、現時点では、文科省の判断からも、出席扱いとすることはできないと

考えています。今後、Wi-Fi ルーターの補助申請や、町の子算措置など検討したいと思いますが、各家庭のネットワーク環境の整備を行うのは、まだ時間がかかります。また、「出席扱い」については、非常時の臨時休業または出席停止等により、やむを得ず学校に登校できない児童生徒につきましては、指導要録においては欠席日数として記録しない事になっています。



**再質問** 臨時休業等は、現時点で欠席日数として記録しないとの説明で、受験を控えた保護者の皆さんは、安心されたのではないかと思います。

しかし、文科科学省では「不登校児がオンライン授業を受けた場合には、出席扱い」との通達もありません。各基準も今の時代に合ったものに見直すべきではないでしょうか。

また、適応指導教室におきましては、各校の各教科の担当者が出向いての出前授業も行っています。

今後、また必要なきには、時代に合った対応も考えなければならぬと思っております。



行政

やま もと しゅう へい  
山本秀平 議員



質問 自治体における DX の推進について  
答弁 庁内のDXの推進体制を構築し、全庁的に取り組む必要がある



▲チャットボットの例

町長 ①庁内のDXの推進体制を構築し、全庁的に取り組む必要があると考えています。住民

【質問】DXとは、単なるIT活用による作業の効率化を目指すものではなく、デジタル技術によって、人々の生活がよりよくなるような変革や、既存の価値観を覆す技術の革新がもたらされることを意味します。

DXの例として、行政手続きのオンライン化、GIGAスクール構想、有機農業の見える化、鳥獣害被害の軽減、チャットボットやアプリの利用による観光客への多言語対応、観光地の混雑の軽減などがあげられます。

また、この度の新型コロナウイルス対応において、様々な課題が明らかになったことから、制度や組織の在り方等をデジタル化に合わせて変革していくことが求められます。

そこで、①町のDXについての考え②行政手続きのオンライン化の現状③これからIT人材の取り合いになることを予想し、ITリテラシーの高い人材の確保について。以上3点、考えをお聞かせ願います。

【再質問】住民票等のコンビニでの自動交付についての考えは、また、DXを推進することで職員さんへの負担が増えることを防ぐために、DX推進室の設置や各課への推進員の選任の必要性も感じます。それらの考えは。

町長 コンビニでの自動交付は初期費用に800万円ほど、ランニングコストに年120万円ほどかかります。ただ、お金がかかるからやめということではなく、利便性を考慮し、マイナンバーカードの交付状況を見ながら、前向きに、

行政

質問 行政手続きの押印見直しの  
答弁 考え、現状は  
押印見直しを進める

町長 国は民間から行政への約15,000の手続きのうち、99.4%の行政手続きの押印を廃止することができると発表しました。特に認印は個人の認証としての効力は乏しく、100%廃止できるとの見解です。行政サービスの上をを図るためにも押印見直しをするべきではないでしょうか。

町長 国の法令に基づくものにおいては、実際に押印が無くても受け付けるようになっていきます。町独自のものについては、現在抽出中で、国や県の見直しに沿った内容で押印の見直しを進めています。押印見直しについては、令和4年4月1日で行したいと考えています。



いけだみちる  
池田三千留 議員

環境

質問 粗大ごみ拠点回収中止とそれに係る課題は  
答弁 地域住民の生活環境からも中止にする  
処理困難物の手数料の見直しを行う



質問 昨年12月議会の

一般質問に取り上げた粗大ごみ拠点回収だが、今年から中止になる。中止に至った理由と経緯、それによって係る課題についてお聞きしたい。

町長 粗大ごみの中に小物類や複合品など、通常の家庭ごみまで持ち込まれていたり、日曜日ということを持ち込みが集中し道路で車両が渋滞し、近隣付近の皆様方に交通面などで大変ご迷惑をかけたりにしてしまいました。また、粗大ごみや処



理困難物は、山内のごみ焼却場へ直接持ち込みができませんし、平日・土曜も利用できません。地域住民の生活環境も考えて中止とさせていただきますました。

課題としては、粗大ごみ拠点回収は不法投棄の抑制の一環で行っており、粗大ごみや処理困難物を含め一律10キロ当たり1000円の手数料でした。処理困難物の拠点回収とごみ処理場での手数料の違いを今後、行政サービスの低下とならないよう見直しをして対応していきたいと思えます。

再質問 そもそも粗大ごみ拠点回収は不法投棄の防止が目的と聞きますが、他の自治体の取り組みはどうなのか。

生活環境課長 近隣市町に聞いてみると拠点回収というのはいないとのこと。ごみステーション・ごみク

リーンセンターとかに持つてきていただくというのが現状です。

再々質問 山内の持ち込み場所の名前が「ごみ焼却場（処理場）」と記されているが、現在は焼却をしていないのに「焼却場」というのは不自然さを感じる。

町民の方からも分かりにくいということをお聞きする。「処理場」または「処分場」と統一し、名称の見直しができるものか。

生活環境課長 名称につきましても、もともと焼却していた時の設置条例からのもので、平成26年3月から焼却はしていません。その辺も踏まえて名称のことも検討していきたいと思えます。

行政

質問 「紀州路クリーン大作戦」から繋がる取り組みを  
答弁 今後も広く多く参加できる方向へ

質問 「紀州路クリーン大作戦」は、和歌山県内一斉に年1回実施されている。みなべでは8月28日（土）午前7時から主要な道路の清掃を行った。

しかし、詳細が分かりにくいという声があり、説明を求めたい。取り組みは、いつから始まったのか。参加者、団体の数、関心度の変化等をお聞きたい。また、町の美化・環境・防災に繋がるような取り組みに考えていけるか。

町長 8月10日を道の日と定め平成16年に県の呼びかけで始まりました。昨年からは、女性会20名、建設業界から30名、カーブミラー清掃等をしていただいています。

役場職員100名程度、一般参加数名が参加者です。別に活動されている地区に対しては大変ありがたく感謝しています。

当面は現在の活動を地道に続けて、ひとりでも多くの参加が得られるように広報活動に努めていきたいと思えます。

その他の質問

理想のオンライン授業とはどのようなものと考えるか





くらし

ほそ かわ やす ひろ  
細川安弘 議員



### 質問 ふるさと納税をさらに魅力ある制度に 答弁 返礼品に漁業体験や梅とり体験も検討



返礼品コーナー

質問

①ふるさと納税は、「ふるさとへの恩返し」として創設されましたが、近年返礼品などを目的にふるさと納税を行う人が増えてきているようです。限られた枠の中で税金の奪い合いの現状があります。都市部だけではなく地方でも税収が大幅減となった自治体があると聞きます。

他の自治体に寄附されたふるさと納税や経費を差し引くと、本町ではどれくらいの収益となっているのでしょうか。  
②ふるさと納税額が10億円に達した日高地

方のある自治体では2千あまりの返礼品を揃えています。今後、ふるさと納税で増収を図るためにも

みなべ町のイセエビ、シラス等の海産物を加えるなど、返礼品の数や内容を検討してみたいでしょうか。

③国は「ふるさと納税で地方再生」をうたっています。今後もふるさと納税を推進していくと思われま

す。増収を図り、魅力ある制度にするためにもプロジェクトチーム等でアイデアを出し合うことも大切であると考えます。今後の取り組みをお聞かせください。

町長 ①令和2年度寄附額9,006万円、町民が他の市町村に寄附をされた金額が1,165万円、経費を差し引くと残り3,556万円となります。他に寄附をされたこ

とによって、みなべ町の町民税は減っています。その金額の75%分は交付税で入ってきます。

②返礼品はみなべ町の特産品のみとなっています。町の特産品をPRするために県内他市町村の特産品を取り扱っていません。そのため、他の市町村と比べると返礼品の数が少ない状況となっています。

海産物につきましては、一気に注文が増えた場合、さばき切れないこともあるようなので、よく検討して進めていきたいと思

います。③単に特産品を返礼品とするのではなく、みなべ町で実施している星空観察会のような「体験型ツアー」を含め、各課の意見を参考にしながら「漁業体験」「梅とり体験」も検討したいと思

くらし

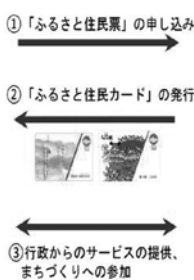
### 質問 ふるさと住民票の導入の検討を 答弁 前向きに取り組んでいきたい

質問

交流人口や関係人口を増やし、みなべ町を応援してくれる町外の方とのつながりをより深めるために、ふるさと住民票の導入を検討してみたいでしょうか。

町長 先進事例等を見れば、いろいろな形で参考になるものがあるかと思

います。例えば、みなべ町の長期総合計画を組む際に、町内の方だけでなく町外の方々の目線でいろいろな意見を賜る機会もできます。そんなときにもふるさと住民票というものがあれば、そんな方に来ていただくと



「ふるさと住民」になりたい方



「ふるさと住民票」実施自治体

#### ふるさと住民票とは

ふるさと住民票は、民間の政策シンクタンク「構想日本」が2015年に提唱したものです。住民登録をしていなくても、自分の故郷やお気に入りの地域に関心を持ってもらい、その人たちに第2の住民票を発行し、まちづくりに参加してもらうことをねらいとしています。







# 追 跡 調 査

議員からの一般質問や議会での議論の内容、各委員会が提言した内容がその後どうなっているのか、町民の皆さんの疑問に答えるコーナーです。

## 令和3年第2回定例会

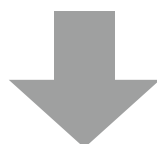
**問** 新型コロナ対策として昨年度行った「臨時特別出産祝い金」を今年度も延長することはできないか。

**町長** 特別出産祝い金については、コロナじゃなくても支給するのも一つの方法。少子化対策の一つとして出産を奨励し人口増の一助になれば今すぐとはいかないが検討したい。

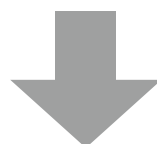
## 令和元年第4回定例会

**問** 早期にコミュニティースクール制度の全校導入を！保護者や地域住民の皆さんに具体的な方向性を示すべき。

**教育長** 新運営協議会（コミュニティースクール）は魅力ある制度！  
まずは、学校運営協議会の設置規則を制定して、積極的に進めていきたい。



結果、こうなりました



出産育児支援として、少子化対策も視野に入れ「出産育児応援金」10万円が、令和3年4月から支給されることになった。



町内の各小中学校が学校運営協議会の設置規則を制定し、幅広い人材による委員が選任され、学校長の強いリーダーシップで運営がスタートしている。  
また、「学校だより」等で新スクール制度の周知も進められている。



# 総務文教常任委員会 委員会レポート



9月6日、学校等における新型コロナウイルス感染症対策と感染した場合の対応、GIGAスクール構想について、教育委員会から報告を受けました。

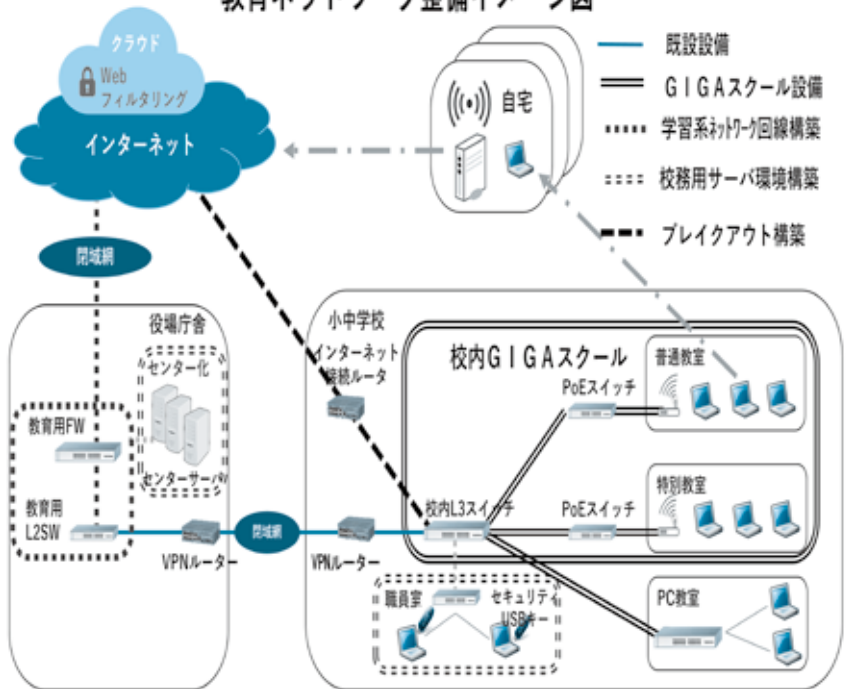


## GIGAスクール構想

本町では3月にタブレット端末が各学校に納入されました。5月には指導者用端末機や授業支援ソフトの講習会を教職員対象に実施し、6月末にローカルブレイクアウト（学校から直接インターネットに接続）の実証実験を行い、高速ネットワークの整備に取り組んでいるとのことでした。

また、ICT支援員などの外部人材を活用した指導体制にも取り組んでいくとの報告も受けました。

教育ネットワーク整備イメージ図



オンライン学習に向けて、家庭でのWiFi環境についての質問に対しては、ルーター等の貸し出しもあるため、家庭での活用は支障がないとのことでした。研修や研究を通して、デジタル教科書や教材、ソフトなどのICTを効果的に活用し、学びの充実を図ってほしいと要望しました。

## 「GIGAスクール」とは

ICT技術の社会への浸透に伴って、教育現場でも先端技術の効果的な活用が求められるようになりました。

児童生徒1人に、1台のコンピューター（タブレット）と高速ネットワークを整備する文部科学省の取り組みです。

## コロナウイルス感染症対策

8月下旬から県内の新型コロナウイルス感染者数が急激に増えてきました。

それに伴い、教育委員会は2学期の開始にあたり各家庭に新型コロナウイルス感染症への対応（家庭における健康観察等）や、それぞれの場面に応じた出席停止の取扱い等について書面で周知を図っていることや、感染者等に対する人権侵害が起こらないように各家庭にお願いするとともに、各学校でも指導を徹底していることの報告も受けました。

委員から、これまでの感染状況やPCR検査、ワクチン接種等についての質問が出ました。特に誹謗中傷などの人権侵害が起こらないよう感染者への配慮を強くお願いしました。

今後は、ワクチン接種も順調に進み、適切な対応で子どもたちが安心安全に学校生活を送れることを切に願うところです。



# 産業建設常任委員会 委員会レポート



9月1日、国民宿舎「紀州路みなべ」改修工事について、産業課から報告を受けました。

この工事では、国の地方創生テレワーク交付金を活用し、国民宿舎「紀州路みなべ」地下1階のゲームコーナーを、共有スペースやワーケーションルーム等として整備します。

## 改修事業の背景

新型コロナウイルスの影響により、出張などのビジネス利用は以前と変わりはありませんが、一般の観光客、スポーツ合宿、地元の方の宴会等が激減し、非常に厳しい状況に置かれています。国民宿舎は豊かな自然に囲まれ、温泉もあり、ゆったりくつろげる施設。都市部の人達に、ワーケーションで長期滞在していただき、そこから、関係人口の創出、企業誘致につなげていけることを期待します。

## 改修後のスペース

改修後は大きく分けて3つのスペースができます。



ゲームコーナー

### ① コワーキングスペース

コワーキングとは、個人事業者や起業家、在宅勤務が許可されている会社員のように、場所の縛りがない環境で働いている人たちによるワークスタイルです。多様な職種の人たちが、スペースをシェアし、仕事をすることで新しい価値の創造が期待されます。

### ② ミーティングルーム

会議等で使用できるスペースです。

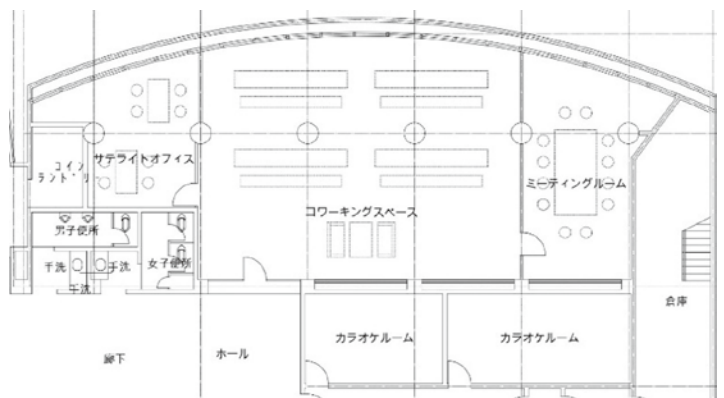
### ③ サテライトオフィス

企業の本社から離れた場所に設置されたオフィスのことです。オフィスの所在地を変える、もしくは増やすことで多様な働き方ができ、自然に囲まれた職場環境で豊かなライフスタイルが期待されます。

## 予算額

予算額は国民宿舎改修事業費として、1,946万5,000円。

内訳は、施設をPRするパンフレット作成のための印刷製本費30万円、設計監理業務委託料260万7,000円、工事請負費1,397万円、椅子、机等の備品購入費258万8,000円となります。地方創生テレワーク交付金で75%、新型コロナウイルス対策臨時交付金で20%の補助があり、町の実質負担は事業費の5%です。



整備予定設計図

## 委員会から

宿泊施設、レストランが併設されたコワーキングスペースの利便性は高く、また海の見える最高のロケーションにあります。この魅力あるスペースへの改修で関係人口の増加、サテライトオフィスの誘致につながって欲しいと期待します。





## 議会広報モニターさんの意見をご紹介します

みなべ町議会広報特別委員会では、「議会だより」の内容の充実を図るために町民の皆さんの中から「議会広報モニター」を新たに募集しました。このほど、第63号（令和3年8月発行）について、アンケート調査を実施し、建設的な意見を頂きましたので、今回は、その一部を紹介します。



定例会のあらまし内「一般会計補正予算」がとても分かりやすかったです。具体的な所では、画像に付いてるキャプションがはっきりと見えて、何の画像か分かりやすい。  
注目予算のピックアップ項目が青色で統一されていて、理解しやすかったです。

町民の声も聞き入れ、町政に色々質問して、悪い所は、直してより良い町にしていきたいです。

☆その他

初めてで何を書いたら良いのかわからなく書いた事が的にあるのかどうかわかりませんがこれから、私もモニターとして色々勉強して行きたいと思います。



少子化対策としての出産祝い金はこれからも交付してあげたらとても嬉しいと思います。

200㎡以上の農業用倉庫を建設予定がある方はこれから増えてくると思います。

近年、農家で6次産業に取り組んでいる方は実際に増えていて、そうなるのであればこのまでの倉庫以上に備蓄や加工場といった広い倉庫が必要となってきます。みなべ町で一番の産業である梅を伸ばしていくには必ず必要なことではないかと思いました。



毎年思うのですが、終戦記念日のサイレンは黙禱が終わるまで（1分間）鳴らして欲しい。

また8月6日、9日の原爆の投下された日もサイレンを鳴らしたら町民が改めて平和に対する思いを強くすると思います。

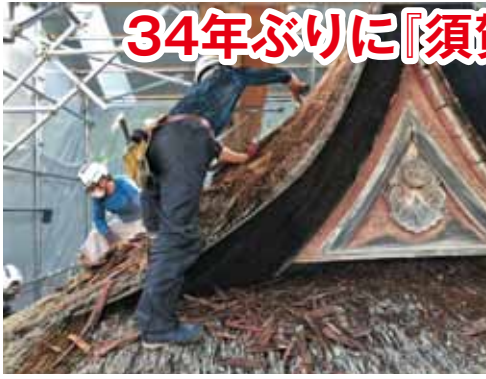
高齢化が進み、運転事故も増えております。みなべ町では道路の白線や一時停止線など消えかけているところも多々あります。

観光等ではじめてみなべ町に遊びに来られる方が線に気づかず事故につながる可能性も無いとは言いきれません。

少しでも改善して頂けたらと思います。



### 34年ぶりに『須賀神社本殿』の保存修理工事中です



▲檜皮の解体作業、檜皮は竹釘で止めています



▲獺(左)と神社では珍しい亀(右)の彫刻。古来より、海亀がこの地の守り神だったのでしょか。

▲第一殿の部材に残された「享保四年」の墨書

## 四コマ漫画

### 「脱ハンコ」編



作 ウメたん

## 工事完了予定は令和4年12月

### ◎須賀神社の歴史と建物

須賀神社は今から約千年前、一条天皇の時代に祇園祭で有名な京都・八坂神社から祇園の宮を勧請(分霊を移す)して、南部荘の総鎮守としたのが始まりと伝えられています。

本殿は同じ形の3棟が横並びに建っており、右から第一殿、第二殿、第三殿です。屋根は檜皮葺きで、塗装、彩色、彫刻、金具で飾られた優美な外観を示しています。紀南地方における当時の本殿建築の特色を色濃く残しており、昭和43年に和歌山県の文化財に指定されました。

今回の修理を進めるなかで、約300年前の享保4年に第一殿、5年に第二殿、6年に第三殿が再建されたことが分かりました。

### ◎保存修理工事

檜皮葺きの屋根は25～35年周期で葺き直していくのが目安とされています。前回の葺き替えは昭和62年に行われており、それから34年が経過し、屋根の摩耗が進み、雨漏りの危険性がある状態でした。外観の塗装や彩色は、明治39年に塗り替え、描き直したという記録があり、昭和43年頃にも部分的に修理されたようです。

今回の修理は県と町から補助金を受けて、令和3年から2年をかけて本殿3棟の屋根の葺き替え修理と塗装の修理を中心に、木部や金具の破損した部分も補修していく計画です。修理後の各殿には防火設備も設置する予定です。

解体作業に合わせて建物の実測や過去の修理の内容等も確認・記録しながら、建物が内包する情報を整理しています。

前芝宮司よりひとこと「文化財を維持する事は決して簡単な事ではありませんが、地域の皆様のご理解とご協力により、地域の財産を後世へ繋ぐことができる事に只々感謝申し上げます。皆様の想いが、必ずや次世代へと伝わり受け継がれてゆく事を心より願っています。」



# ちんごぞみなべ町へ！ 移住者インタビュー！

はたむらじょうぞう  
**里村修造さん (26)**

出身地…大阪府岸和田  
現在のお住まい…清川  
お仕事…山本農園(清川)



## 震災復興のボランティアの経験から

21歳の時に宮城県で震災復興のボランティアに参加しました。そこで出会った方から「地域を元気にするために農業をしている」という話を聞いて、農業に興味を持ちました。

## 農業のやりがい、梅の魅力

今までにぶどう、お茶、柿、梅の収穫の仕事を経験しました。収穫した作物を友人にあげたときに、喜ばれたことがうれしかったです。そのなかでも、梅がすごく喜ばれました。思っていた以上に、梅が身近な存在であることに気がつき、梅に携わりたいと思うようになりました。昨年12月から清川の山本農園さんでお世話になっています。また、梅は体力仕事なので、若いうちに農業を始めてよかったです。

## 地域のあたたかみ

地域の方々に空き家の情報をいただき、空き家を貸していただいています。そのほかにも、色々と気にかけていただいています。見守られている感があり、あたたかさを感じます。

## 今後の展望

田舎暮らしをしたいと考えている友人もいるのですが、住居がなければ来づらいと思います。そんな方たちに田舎暮らしの一步を踏み出せるように、自分の家を田舎暮らしに興味ある、同世代の人たちの拠点にしていきたいと思っています。また資格や、剪定の技術なども習得し、町に貢献できればと考えています。

## 12月定例会の日程は未定です。

日程が決まり次第、議会事務局HPに掲載します。

## あ と が き

みなべ町では、決算審査特別委員会を会期中に立ち上げて、3日間にわたって慎重に審議をしていきます。これは9月の会期中に審議することは、和歌山県内でもきわめて稀(まれ)なことです。みなべ町は4年ごとに町長・町議選挙が9月に行われることが関係しているからです。

今期も議長と監査委員1名を除く全議員一人ひとりがみなべ町、そして町民の皆さんに係る重要な決算に真剣に取り組みました。

新型コロナウイルス感染症対策の終息にむけて、これからも町民の皆さんの声や要望を町の施策に繋げていきたいと思えます。

ご意見お待ちしております。

広報特別委員会 池田三千留